

令和6年度事業報告書

一般財団法人 いも類振興会

1. 事業の概要

わが国の重要畑作物であるサツマイモ、ジャガイモの生産振興と消費拡大等により、国民食料の安定供給に寄与するため、次の事業を行った。

情報活動事業では、従来より当振興会事業の基幹となっている「いも類振興情報」を前年度に引き続き発行した。また、紙媒体での印刷物の発行と同時に、前年度に開設した振興会のホームページの記事検索・閲覧システムのデータを更新した。

調査研究事業では、刊行されている「ジャガイモ事典」、「サツマイモの近代現代史」、「焼きいも事典」、「干しいも事典」、「清薯源流の砦 平成の歩み」を引き続き頒布した。また、「かんしょ品質評価研究会」をウェブ会議形式で開催し、「品質評価試験報告書」として取りまとめ配布するとともに、ホームページに掲載した。

知識啓発・普及事業では、前年度に引き続き、農林水産省消費者の部屋における「さつまいも、じゃがいもの週」の展示に協力したほか、「いも類講演会」や各種の情報交換会をウェブ会議方式で開催した。

日本いも類研究会事務事業については、引き続き研究会の事務局業務を行った。

2. 会議等の開催

令和6年度には、次の会議等を開催した。

(1) 評議員会

① 令和6年度定時評議員会

期 日： 令和6年5月30日

場 所： ウェブ会議

議 案： 第1号議案 令和5年度事業報告書について

第2号議案 令和5年度財務諸表について

第3号議案 令和6年度事業計画書及び令和6年度収支予算書について

第4号議案 特定資産への繰り入れについて

第5号議案 その他

(2) 理事会

① 令和6年度第1回通常理事会

期 日： 令和6年5月15日

場 所： ウェブ会議

議 案： 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告書について
第 2 号議案 令和 5 年度財務諸表について
第 3 号議案 特定資産への繰り入れについて
第 4 号議案 令和 6 年度定時評議員会の開催について
第 5 号議案 その他

② 令和 6 年度第 2 回通常理事会

期 日： 令和 7 年 3 月 2 6 日

場 所： ウェブ会議

議 案： 第 1 号議案 令和 7 年度事業計画書及び令和 7 年度収支予算書の承認について
第 2 号議案 その他

(3) 事業監査

令和 6 年 5 月 1 0 日に当振興会の事務室において、令和 5 年度の事業報告書及び財務諸表等について、監事による事業監査が実施され、適正であると認められた。

(4) いも類振興情報編集委員会

期 日： 令和 7 年 2 月 1 2 日

場 所： ウェブ会議

議 題： 1. 「いも類振興情報」の企画編集について
2. その他

3. 評議員、理事、監事および職員の異動

(1) 評議員、理事、監事

異動なし（令和 5 年 5 月 3 1 日に選任の通り）

(2) 職員

退職 令和 6 年 1 2 月末日 事務職員 松平真弓

4. 事業実施の概要

(1) 情報活動事業

「いも類振興情報」の発行

- ① 「いも類振興情報」は、国内外のいも類に関わる生産、流通、加工および消費について収集した情報を編集し、いも類の生産振興、消費の拡大に資することを目的に発行しているわが国唯一のいも類専門情報誌である。

令和 6 年度も年 4 回（第 1 5 9 号～1 6 2 号）発行し、農林水産省、都道府県、試験研究機関、種苗管理センター、農業改良普及センター、植物防疫所、農業協同組合、大学等教育機関、関係団体・企業等へ配布した。

② 特集記事として、第159号では「PCN 抵抗性品種の普及に関する情報交換会」、第160号では「令和5年度いも類講演会」、第161号では「輸出かんしょの腐敗対策シンポジウム」、第162号では「いも類の新品種紹介」をそれぞれとりあげた。ジャンルとしては巻頭言、特集、調査・研究、産地・業界情報、海外情報、いもと文化、おいも探訪、行政情報、統計情報、トピックス、編集後記という構成となっている。

③ バックナンバーについては、前年度に開設したホームページの「出版物」のコーナー（バックナンバーの記事検索・閲覧システム）に、紙媒体での発行と同時に掲載して、直近号までをオンラインで閲覧できるようにした。利用に際しては、ジャンル別、発行年別、題名のフリーワード検索が可能となっている。

<https://imoshin.or.jp/imoshin-viewer/>

（２）調査研究事業

① 各種事典等の発行および頒布

平成21年度の「サツマイモ事典」、平成23年度の「ジャガイモ事典」、平成24年度の「サツマイモの近代現代史」、平成26年度の「焼きいも事典」、平成28年度の「干しいも事典」及び平成30年度の「清薯源流の砦 平成の歩み」の頒布に努めた。このうち、「サツマイモ事典」及び「サツマイモの近代現代史」については振興会のホームページに全文を掲載している。

② かんしょ品質評価研究会の開催

かんしょ品質評価研究会は、サツマイモの食品加工メーカー等の実需者、農研機構等の育種研究者および関係機関が参画し、加工用途毎の特性に着目した適性品種の育種開発の加速化を目的として平成16年度から実施している研究会であり、事務局をいも類振興会に置いている。

令和6年度は、11のサツマイモ供試系統について、焼きいも、ペースト、カット、いもようかん、大学いも、チップ・けんぴ、焼酎の用途別に、各担当社が品質評価試験を実施した。

その試験結果を、令和7年1月28日に、ウェブ会議方式で開催した令和6年度かんしょ品質評価研究会で分析・評価のうえ、「令和6年度かんしょ品質評価研究会・品質評価試験報告書」（令和7年3月）として取りまとめ、関係機関・団体等に配布するとともに、振興会のホームページの「かんしょ品質評価研究会」のコーナーに掲載した。同コーナーには、平成20年度以降の報告書を掲載している。

③ 異常気象（高温）による芋類の生産・利用への影響と対応に関する情報交換会

近年、地球温暖化を背景に異常気象とされる現象が多発しており、令和5年産では、ジャガイモではライマン値の低下や発芽障害、サツマイモでは「干し芋」や「焼き芋」の品質・歩留りの低下などの被害が発生している。このため、令和6年8月27日に

にウェブ会議方式で情報交換会を開催し、被害の状況や研究への取組み状況・成果について情報共有するとともに、今後の対策について情報交換を行った。

⑤ その他

令和6年12月5日に長崎市で開催された第36回いも類研究会に出席したほか、令和7年1月17日に茨城県行方市で開催された焼き芋サミットに参加した。

(3) 知識啓発・普及事業

- ① 令和7年3月14日に、日本いも類研究会との共催により、講師5名による「令和6年度いも類講演会」を日比谷コンベンションホールにおいて、Zoom ウェビナー方式を併用したハイブリッド方式で開催した。講演会には、北海道から鹿児島まで200名以上の参加があった。

ア バレイショ F1 育種に向けた研究状況と課題

帯広畜産大学 バレイショ 遺伝資源開発学研究室 准教授 實友 玲奈 氏

イ 病害虫に複合抵抗性を持つ「ながさき黄金」の開発

長崎県農林技術開発センター 中山間営農研究室 室長 向島 信洋 氏

ウ サツマイモ基腐病の克服に向けて

～抵抗性品種の開発・普及の取り組み～

農研機構 九州沖縄農業研究センター 暖地畑作物野菜研究領域

カンショ・サトウキビ育種グループ長 小林 晃 氏

エ 三好アグリテックにおけるサツマイモ育種への取り組み

三好アグリテック株式会社 営業部 部長 大泉 敬士 氏

オ ポテトチップの歴史を本にする ～2冊の執筆を通じて～

ライター、編集者 稲田 豊史 氏

- ② 令和6年10月21日～26日に、農林水産省消費者の部屋で開催された「さつまいも・じゃがいもの週 ～おいものみりょく～」の催しに協力して、ばれいしょ15品種、かんしょ18品種のほか、関係機関・企業の協力を得て、ポテトサラダ、ポテトチップス、干しいも、けんぴ、焼酎、色素サンプル等の製品及び品種の解説パンフレットなどの資料も展示した。

- ③ 令和6年10月20日に東京都青果物商業協同組合が開催した2024年度第7回八百屋塾において「じゃがいも」について講演を行った。

http://www.shoukumi.or.jp/htdocs/yj/yj_index_00.htm

- ④ 令和6年12月5日に札幌市の ANA クラウンプラザホテルで開催された「2024ポテトフォーラム」（主催：農研機構北海道農業研究センター、日本スナック・リアルフーズ協会、北海道馬鈴しょ協議会）を後援した。

- ⑤ 上記のほか、タキイ種苗の「はなとやさい」（園芸新知識）の令和7年2月号に『ジャガイモの魅力に迫る』として PCN 抵抗性品種を中心として寄稿したほか、関係機関・団体、マスコミ等からのいも類の知識啓発・普及に関する協力要請に対して積極的に対応した。

（４）日本いも類研究会事務事業

前年度に引き続き、日本いも類研究会の事務局として、その事務局業務を円滑に実施した。なお、日本いも類研究会の会員には「いも類振興情報」を1部ずつ配布している。

（５）いも類に関する情報の収集および提供

- ① 官公庁、試験研究機関、関係団体・企業、生産現場等から、国内外のいも類等に関する情報を収集・整理するとともに、電話やホームページの「お問い合わせ」等を通じて寄せられた照会・相談に対し説明を行った。
- ② いも類振興会の組織、事業活動、財務内容等に関する一般法人としての情報公開を、ホームページの「いも類振興会について」というコーナーを設けて行った。